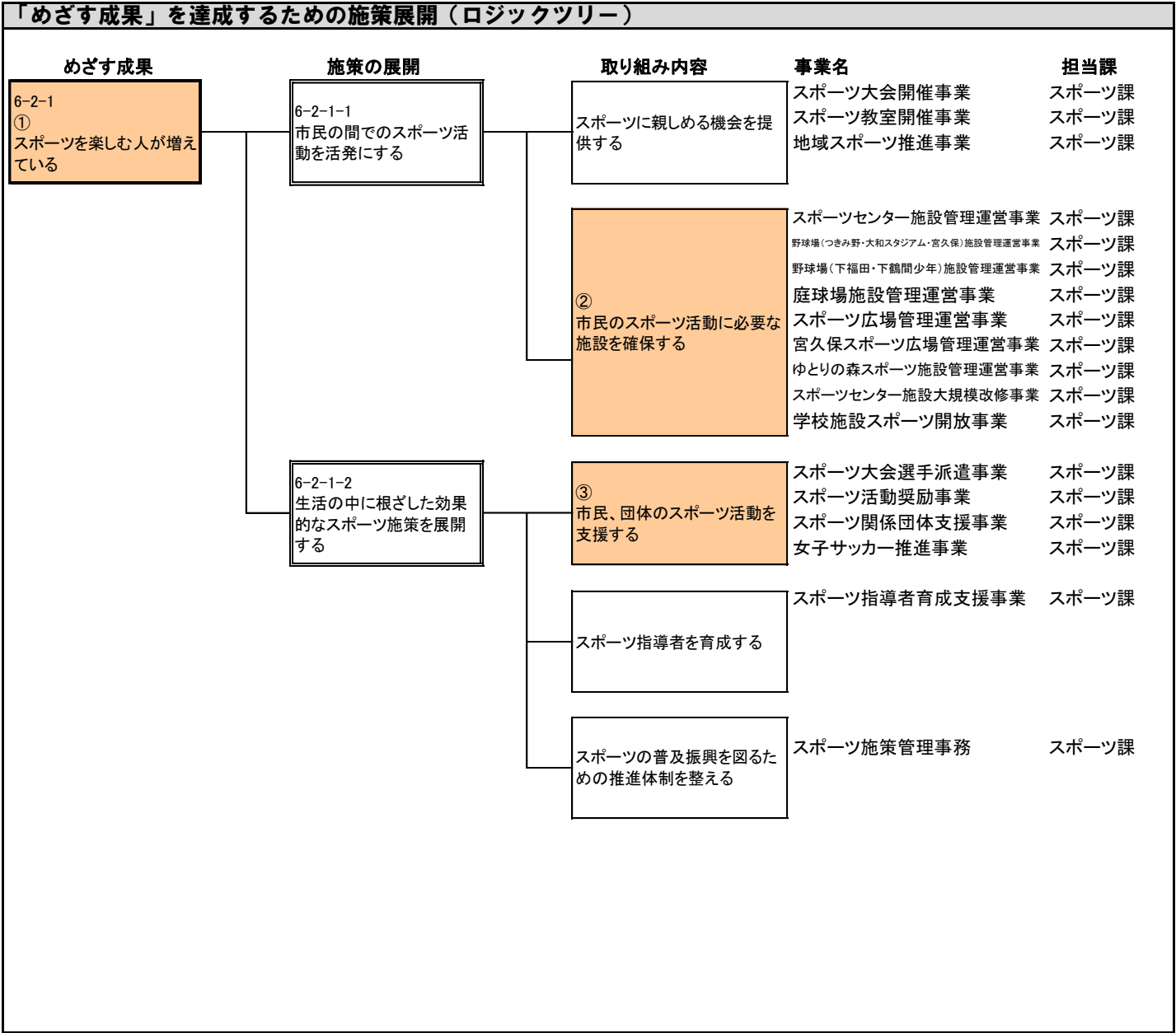


平成２８年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
６－２－１ スポーツを楽しむ人が増えている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・豊かな心を育むまち
	個別目標	地域のスポーツ活動を推進する
	めざす成果	スポーツを楽しむ人が増えている 気軽にスポーツを楽しむことのできる環境が整い、スポーツ活動に参加している人が増えていきます。



成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画			後期基本計画			
		計画策定時 （H20）	最終目標値 （H25）	実績値 （H25）	実績値 （H26）	実績値 （H27）	中間目標値 （H28）	最終目標値 （H30）
	① 日常的にスポーツを楽しんでいる市民の割合	33.2%	35.0%	33.8%			37.1%	37.5%
	② 市民1人あたりの公共スポーツ施設年間利用回数	6.12回	6.30回	5.59回	5.88回	5.57回	6.74回	6.85回
	③ 総合型地域スポーツクラブの設置数			0団体	0団体	2団体	1団体	2団体

所 管 部	文化スポーツ部
平成２７年度までの取り組み内容	【市民の間でのスポーツ活動を活発にする】 ・スポーツセンター競技場改修工事及び体育会館空調改修設備工事を実施し、スポーツ環境の質の向上に資する整備を行いました。 ・大和ゆとりの森に日本サッカー協会公認の人工芝グラウンド「大規模多目的スポーツ広場」を整備し、供用開始しました。 ・市民が、トップレベルのスポーツを観戦する機会を創出するため、大和スタジアムにおいてイースタン・リーグ公式戦を開催しました。 【生活の中に根ざした効果的なスポーツ施策を展開する】 ・「女子サッカーのまち」として、なでしこリーグを開催したほか、サッカー日本女子代表ＯＧ（なでしこレジェンド）を招待してイベントを開催しました。 ・（女子サッカー関連事業２２回。参加者延べ８，７０９名） ・地域住民にスポーツの機会を提供するため、総合型地域スポーツクラブの創設を支援し、そのうち２団体が設立されました。 ・日本サッカー協会が行う「夢の教室」を市内の全小学校５年生、中学校２年生を対象に実施しました。（１０８回、延３，６７２人）
構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	・各種スポーツ大会の実施にあたり、関係団体と連携・協力し、大会の充実を図っていきます。 ・緑野住宅跡地に予定されているスポーツ施設について、大和市体育協会をはじめ、関係団体と連携しながら整備を行います。 ・スポーツ事業に関わる指定管理者や総合型地域スポーツクラブ等と連携し、トップレベルのスポーツ観戦の機会を提供するなど、地域においてスポーツに触れる機会を増やし、市内スポーツ人口の増加に繋げていきます。 ・ホームタウンチームである「大和シルフィード」が、なでしこリーグで活躍することで、市民に活力を与えるとともに、本市のシティセールスにも寄与することから、支援を充実させていきます。 ・総合型地域スポーツクラブによる地域での活動内容や、その展開方法等について協議するとともに、今後の活動に対する支援策についても検討を進めていきます。 ・スポーツを「支える」人材を育成するため、スポーツボランティアの育成方法について検討を進めます。

今後の展開方針	注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案	・緑野住宅跡地に建設が計画されている公益施設において、市北部地区におけるスポーツの機会が確保されるよう、スポーツ施設を整備していきます。	（該当する事務事業） ・（仮）緑野住宅跡地スポーツ施設管理運営事業
既存事業の拡充	・総合型地域スポーツクラブが地域におけるスポーツ活動の基盤となるよう、支援を行います。 ・ホームタウンチームの大和シルフィードがより一層活躍できるよう、支援を充実させていきます。	（該当する事務事業） ・地域スポーツ推進事業 ・女子サッカー推進事業
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化	・スポーツ大会の開催やスポーツ団体の事務局機能などについて、指定管理者への委託化を検討します。	（該当する事務事業） ・スポーツ大会開催事業
その他見直し		（該当する事務事業）